



絵本のような

From
Canada!



INUIT WALL HANGINGS FROM THE HOKKAIDO MUSEUM OF NORTHERN PEOPLES COLLECTION



極北のイヌイットのアップリケ

イヌイットの壁かけ展

北海道立北方民族博物館
コレクションより



夏休みには
クイズも
あるよ



6月22日金~8月26日日

開館時間:午前9時30分~午後5時 休館日:月曜日(7月16日、8月13日は開館)
夜間開館日(午後7時まで) 7月6日(金)、7日(土)、20日(金)、21日(土)
8月10日(金)、11日(土)、17日(金)、18日(土)、24日(金)、25日(土)

- 観覧料:一般 600(500)円、高大生 300(200)円、小中生 100(50)円
()内は10名以上の団体・親子・リピーター料金
※障がい者手帳等を提示の方は無料
※親子料金 高校生以下の子とその親/リピーター料金 当館展覧会チケット半券を提示の方
※釧路・根室管内在住の高校生以下は無料(芸術館ボランティアの会SOA 平成30年度招待事業)
※7月17日(道みんの日)は団体料金でご覧いただけます
- 主催:北海道立釧路芸術館、北海道新聞釧路支社
後援:カナダ大使館、釧路市、釧路市教育委員会、NHK釧路放送局、釧路新聞社、FMくしろ
協賛:道立釧路芸術館がぽ&ももの会、釧路芸術館ボランティアの会SOA
協力:北海道立北方民族博物館、岩崎昌子氏

1(犬ぞりの旅とイグルー)より/2(夏のハンター)より/3(夏の生活、冬の生活)より/4(アイスフィッシング)より
5(三匹のアザランとカヤック)より/6(モンスター)(石彫)/7(人形)すべて北海道立北方民族博物館所蔵

北海道立釧路芸術館

〒085-0017 釧路市幸町4丁目1-5 TEL0154-23-2381 FAX0154-23-2386

ART
GALLERY
HOKKAIDO

Kushiro Art Museum
芸術館

http://www.kushiro-artmu.jp

From Canada!



7



8



9



10

イヌイットの壁かけ展

イヌイット・アート

カナダ極北地方の先住民イヌイットは、1950年代からさかんに石彫を、ついで1960年代以降には版画も制作するようになりました。この二分野を中心とするイヌイットの造形は「イヌイット・アート」と呼ばれ、民族の個性的な文化としてカナダ国内で評価が高まり、国外でも紹介や収集が行われてきました。

このイヌイット・アートの重要な領域として、女性たちによるダブル製壁かけがあることは、日本ではまだあまり知られていません。

女性たちの手仕事から生まれた壁かけ

かつてイヌイットの女性たちは、男性たちが狩猟で獲た野生動物の毛皮や革を素材に、やはり動物の骨から作った針と腱から作った糸を用いて、家族の衣服や手袋、靴等を手作りしてきました。20世紀後半になって生活の近代化やカナダ都市部との結びつきが急速に進むなか、防寒着の「パーカ」等には毛皮のみならず既製品のダブル地も用いられるようになりましたが、その端切れを利用した縫いものとして、1960年代末頃から制作がさかんになったのがグラフィックな壁かけです。

北海道立北方民族博物館の壁かけ全点を展示

壁かけに表されるのは、極北の陸と海に住む動物たち、伝統的な暮らしの様子、かつての信仰では身近であったシャーマンや精霊たち。こうした壁かけには女性たちが代々受け継いできた裁縫の技術や、色と文様に対するゆたかな感性、そして厳しい自然を生き抜いてきたイヌイットの誇りとノスタルジーが息づいています。いわば極北の民族のこころが、壁かけには刺繍されアップリケされているのです。

本展では、イヌイットの壁かけでは国内最大のコレクションを誇る道立北方民族博物館の壁かけ(岩崎昌子氏旧蔵)全点を一堂に展示して、このジャンルを本格的に紹介します。

出品内容

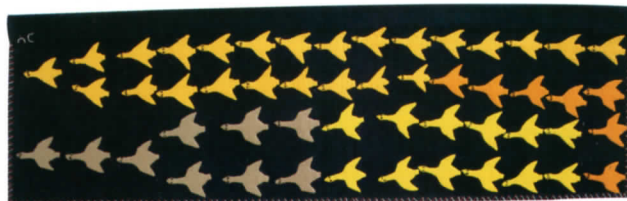
ダブル製等の壁かけ72点。他に石彫、版画、人形、民族資料等約80点
イヌイットの防寒着や遊びの体験コーナー



3



1



2



4



5



6

1(夏の生活、冬の生活)/2(群れとぶ鳥)マーサ・テイクタック作/3(そり遊び)メリー・オキーナ作/4(大きな角をもつカリブ)メイ・ケナリック作/5(力の精たち)アイリーン・アヴァラーキア作/6(人形)/7(踊るセイウチ)(石彫)ジミー・アーナミツク作/8(赤いダブルの上の三つの精)アイリーン・アヴァラーキア作/9(北極の幼年時代)ノーマン・イクミアク作/10(ハンターの家)(石刻版画)ハンナー・キクシク画 すべて北海道立北方民族博物館所蔵

■会期中のイベント

- 岩崎昌子氏(イヌイット・アート収集家)によるギャラリー・ツアー
6月23日(土) 14:00~(約60分) 展示室 要観覧料
- 笹倉いる美氏(北海道立北方民族博物館学芸主幹)による映像上映とギャラリー・ツアー
8月18日(土) 14:00~映像上映(約60分) アートホール 入場無料
15:00頃~展示解説(約30分) 展示室 要観覧料
- 釧路芸術館学芸員による、ちょこっとトーク
7月21日(土)、8月4日(土)各日14:00~(約30分) 展示室 要観覧料
- 夏休み・子ども向けクイズ 7月25日(水)~8月19日(日) 展示室 要観覧料
- 夏のキッズアトリエ 7月25日(水)~8月19日(日) フリーアートルーム 参加無料
- アートシネマ館2018
6月30日(土)「おくりびと」 7月28日(土) ボン・ポヤージュ~家族旅行は大暴走~
8月25日(土)「ねぼけ」 各回10:00~、14:00~(2回上映) アートホール 入場無料

釧路市立美術館の展覧会

棟方志功の福光時代

7月7日(土)~8月26日(日)

お問い合わせは同館へ(まなぼと常舞3階)
電話0154-42-6116(直通)



[指定管理者] 釧路芸術館共同事業体
[施設設置者] 北海道教育委員会
(北海道教育庁 生涯学習推進局 文化財・博物館課 代表TEL.011-231-4111)

北海道立釧路芸術館

〒085-0017 釧路市幸町4-1-5
Tel.0154-23-2381 Fax.0154-23-2386
http://www.kushiro-artmu.jp



※来館者専用駐車場が、8台分あります。なお、本展をご観覧の方は、錦町立体駐車場の利用料金が、1時間無料になります(駐車券を、当館受付にご提示ください)。

- JR釧路駅より徒歩約15分(南へ約1.2km)
- くしろバス(十字街)〈十字街7丁目〉停留所下車、徒歩約5分
- 釧路空港より市内行き連絡バス約50分
〈フィッシャーマンズワープMOO(スターミナル)下車、徒歩約2分